学校番号	320

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	書Ⅰ　（光村図書）						
副教材等	自主教材プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・芸術科書道では、書の芸術性を理解し、作品制作を通して自らの感性を磨きます。
・表現したい意図が、各自がそれぞれの構成、技法で表せる多様な自己表現の方法を学びます。
・漢字仮名交じり文、楷行草篆隷、仮名の書体、篆刻を学び、さらに少字数書創作や和風絵手紙を制作します。古典の臨書にとどまらず、創作表現を多く取り入れます。
・鑑賞作品を通じて、書の文化を広く身近に感じ、愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解するとともに，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力】
書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫したり，作品や書道の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に書の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解するとともに，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにしている。	書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい捉えたりすることができるようにしている。	主体的に書の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度が現れている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	オリエンテーション	・芸術教科の説明 ・書道芸術論 ・授業の進め方と評価について ・展示作品鑑賞	a:芸術についての自分なりの知識を持っている。 b: 室内、廊下合わせて250点の作品の中から10点選んだ根拠が自己の感性に基づいている。 c:芸術論に積極的に参加し、意見交換ができている。意欲的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	漢字の書 ・楷書による学習 ・九成宮醴泉銘 ・孔子廟堂碑 ・雁塔聖教序 ・顔氏家廟碑 ・造像記 ・鄭羲下碑	・唐代の6つの楷書古典の特徴を学ぶ ・唐代の書の歴史と背景を知る ・条幅に古典6つのうち1作品を仕上げる	a: 姿勢や筆法の基本を身に付け表現している。その古典の特徴を理解している。 b:文字を選択する時その古典の特徴のある文字を選んでいる。 c:それぞれの古典ついて関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
2学期	行書を学ぶ 蘭亭序 少字数作品の創作	・行書の基本点画と筆法 ・蘭亭序の知識理解 ・漢字一文字創作作品の制作 ・相互鑑賞会	a:柔らかい線、太細を出すための用筆方法を身に付けている。 b:正確な文字造形である。 c:行書の表現技法について関心を持っている。 a:機能的に筆を使っている。 b:その文字を選んだ根拠が明確で自己主張ができている。 c:その文字のイメージを表現しようとする態度が現れている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	仮名の書 漢字仮名交じりの書	・仮名文字の歴史的背景 ・仮名文字の線質、筆脈と技法 ・現代の日常の文字で詩や歌を表現する	a: 平仮名の単純化された筆使いを身に付け表現している。 b: 一番省略された用筆法や単純化された平仮名の筆使いについて理解し、表現を工夫している。 c: 墨色と潤滑を出すことに意欲的である。 a:漢字仮名交じりの書で表現する意図を理解している。 b:効果的に感情が伝わるような工夫がされている。 c:構成パターンを変えた作品にも取り組んでいる。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ

3学期	篆刻	・方寸の世界を学ぶ ・刻す文字を決めデザインをする ・刻したのち押印 ・墨を使った絵やイラスト、デザインした線と印のコラボ作品の制作	a:印刀を正しく使えて刻している。朱文白文の表現効果を考えている。 b:様々な書体を使って文字のデザインをしている。効果的に文字を配置し、縁に東洋的無の空間を出し、風雅さを出そうとしている。 c:字典で各書体調べをして造形の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	和風絵手紙創作	日常における書として、和風の絵やイラストなどを背景に表し、小筆で効果的なメッセージを入れる。	a:小筆がうまく使えている。丁寧に絵やイラストが描かれている。 b:テーマを幅広く設定している。表現したい意図が明確である。 c:デザインプリントを丁寧に作成し、本番はがきをイメージして試行錯誤を繰り返している。楽しんで取り組んでいる。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度